

診療情報及び診療時に採取・保管された検体を用いた研究に関するお知らせ

愛知県がんセンター

愛知県がんセンターでの診療情報および診療時に採取・保管された検体を
下記の研究に用いることになりましたのでお知らせします。

記

1. 研究責任者	下村一景
2. 研究課題名	EGFR遺伝子変異陽性NSCLC患者におけるアファチニブによる有害事象の発現頻度の推移
3. 研究の目的・方法	アファチニブによる有害事象の頻度と重症度については臨床試験などの報告があるが、発現頻度の推移に関する報告はほとんどない。有害事象の推移について調査する事で今後の日常診療におけるEGFR-TKIによる副作用のマネジメントに生かすことを目的とする。
	研究期間:平成26年10月から平成30年7月 (遺伝子解析:②行わない)
4. 研究の対象となる方	2014年1月から2015年12月までにEGFR-TKI(ゲフィチニブ、エルロチニブ、アファチニブ)の治療を受けたNSCLC患者
5. 研究に用いる検体・情報の種類	検体名() 診療情報内容(副作用、基本的な患者背景)

- ① この研究の科学的妥当性と倫理性は、当院の倫理審査委員会、遺伝子解析研究倫理審査委員会などにおいて厳重に審査され、承認されています。
個人情報の安全保護については、万全の体制下にて管理され実施されます。
また、調査項目は既存のデータであり、何らかの負担を生じることはありません。
- ② 具体的な研究内容を知りたい、あるいは、今回の研究に用いることを拒否したい場合には下記の問い合わせ窓口までご連絡下さい。

☆お問い合わせ☆

愛知県がんセンター 中央病院臨床試験部試験支援室
倫理審査委員会事務局

住所 : 〒464-8681 名古屋市千種区鹿子殿1番1号

FAX : (052-764-2963)

e-mail: irb@aichi-cc.jp

(お問い合わせは、FAX、e-mail 又は郵送でお願いいたします。)